

結成20周年
新たな大躍進
に向け出発!

月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番
(公) 043 (222) 7207 番

99.11.24 No5051

全国からの激励ありがとうございます 冬季物販成功させよう!

一〇四七名(動労千葉二二名)の解雇撤回闘争は正念場を迎えています。政府・自公翼賛政権は、一〇四七名闘争の解体に向けて、全面降伏を迫る攻撃を仕掛けています。われわれはこれをキツパリと拒否し闘いの道を貫きます。闘いの勝利に向けて、冬季物販の目標達成を訴えます。

物販の注文と一緒に、全国の仲間たちから、心暖まる激励の手紙が届けられています。ここにその一部を紹介します。解雇撤回のために、そして全国からの支援の声に応えるためにも、99冬季物販の取り組みを全力でやりぬこう。

息吹が伝わってくる

20周年の別冊本拝見しました。大感動です。動労千葉の写真がたまたかの歴史をものがたっていて、どの写真も息吹が伝わってきます。こういう組合をやりたいんだ!というこのてきる本です。この本をもって、こんどは一人でもう一度組合まわりをやりたいと思っています。

11・7の隊列を見て

尊敬する動労千葉のみなさん。11月7日の集会・デモでは、その強固な隊列を見て、本当にうれしく、又、たのしく思いました。

さて、冬季物販の件ですが以下のところに贈ってください。いろいろお願いいたします。いづれも一つの時代をとともに闘ったかつての仲間なので、「日刊動労千葉」等、現在の闘いの様子のわかるものを同封してくださいませ幸いです。

基本に立ち返って

「日刊動労千葉」の元気な文面、これからの時代はあえてなくてはいけませんね。50年かけて築きあげたものを聞かずして、何もしないで崩壊していった、そして敵の軍門にひれ伏す。自分たちの信じていたものをいとも簡単にかなぐり捨てて、無に帰するような行為は理解できません。基本に立ち返り、原則を貫き、「新しい潮流」をモットーに「資本主義の墓掘り人」としてガンバリましょう。

元気が一番!

動労千葉の皆さん、いつものパワーで元気に頑張ってください。労働者は分断され、本当に

一日一日生きることが大変になっていますが、一方で現場労働者は固太く生きぬいていくものです。それを本当に拾いあげ、力強く突破していくものが動労千葉にはあると思います。本心に少ないですが、カンバさせていただきます。

負けるものかと

国鉄闘争の正念場を迎え、厳しい労働条件の中で日夜闘われている皆様に心から敬意と、そして政治的・反動的諸問題・解決勝利の闘いに、更なる団結のもと闘われます事を心からお祈りしております。私事で恐縮ではございますが、昨年半ばより体を壊しまして、本年夏季物販の際には思いどおりのお手伝いが出来なく、誠に申し訳ありませんでした。

人生のことわり・生老病死・齢七十あっちこちの老化現象への闘い、皆様の闘いに比べれば貧乏な闘いでほんとうに恥ずかしいかぎりです。負けるものかと頑張っている昨今です。今回は少しでもと

思いまして、他への働きて些少ですがお役にたてば幸いです。存じます。

今も輝いて胸をうつ

がんばってくださいあってありがとうございます!でございます。とても、カづけられます。わたしが一番はじめ、貴労組の闘いに感激したのは、高石裁判闘争です。労働者に事故責任はない! このことは、今でも輝いて胸をうちまします。

長期の大不況下、首切りや賃下げがあたりまえのようにまかり通る厳しい状況のなかで、物販運動も様々な困難に直面しています。しかしこうした時代こそ、動労千葉の闘い、国鉄闘争が真に生きてくるべきです。解雇撤回闘争の勝利に向けて、そして大失業と戦争の時代に通用する闘う労働運動の新しい潮流をつくりあげるために、全組合員の力を結集して、99冬季物販の成功をかちとろう。

第28回臨時大会

● 12月13日(月)18時

● 労福センター

● 新会館建設に向けて

大失業と戦争の時代に通用する新しい世代の動労千葉を創りあげよう!